

学校運営協議会議事録

校名	大阪府立刀根山高等学校
校長名	手島 肇

開催日時	令和 3年 6月 4日(金) (書面開催による意見等聴取期日)
開催場所	書面開催にて、郵送またはメールにて意見書回収。その後、学校から個別に回答
出席者(委員)	岩槻会長、尾崎副会長、山本委員、松村委員、宮下委員、仲委員
出席者(学校)	手島校長、川村教頭、赤岸事務長、大坪首席、木原首席
傍聴者	————
協議資料	令和3年度学校経営計画及び学校評価、今年度の取組みの重点説明、府立学校に対する指示事項
備考	上記資料に加えて、「意見書」を同封して、ご意見を回収した

議題等(次第順)

○令和3年度学校経営計画及び学校評価について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

○令和3年度学校経営計画及び学校評価について次のようなご意見をいただき、学校としての回答書を作成し、送付したうえで個別に電話にて協議した。

<進学指導について>
 ・国公立大学への受験者数が半減した中で志望者に重点的な対策を行うことは理に適っている。入学直後から進路対策を開始するなど早めの対応、意識改革が必要だ。1年ごと、学期毎、毎月の学習準備の計画表を提出させ、その都度実施内容を点検し、アドバイスするなどが考えられる。また保護者への説明会、講演会なども積極的に開催してほしい。

<総合的な探究について>
 ・「国際的視点でのキャリア感覚」という言葉について、言葉の定義があいまいに感じます。総合的な探究の時間で、SDGsへの理解を深める取り組みをされているようなので、その内容について教えていただけますでしょうか。

<観点別評価について>
 ・現在中学校でも、新観点による評価材料の配分や重みづけについて検討しているところです。何かアドバイスがあればお願いいたします。

・「主体的な学び」についての評価方法の確立は、大変重要なことだと思います。この研究についての具体的な計画があれば、教えていただきたいです。

<人権教育について>
 ・「感性に訴えるプログラム」の具体的内容をご教示いただけるとありがたいです。
 ・人権教育の取り組み内容や、教材などについて教えていただけますでしょうか。

<校務分掌について>
 ・「年間業務を一覧表にして、業務の効率化を検討する」について、中学校の現場でも取り組みたいと考えています。方法や校務分掌の中のどこが主担となるかなど、具体の方法をお教えいただくと助かります。
 ・新しい「情報部」では、今後どのような活動を計画されていますか。

<生徒指導について>
 ・朝の挨拶や横断歩道を渡るということは、ほぼ100%の生徒が守れているが、悲しいかな下校時はほぼ10%程度しか守れていない。
 ・遅刻数の減少は、生徒の資質よりも家庭環境に目配りをお願いします。

<地域・中学校との連携について>
 ・災害物資の備蓄状況(裏山の柴や釜、飲料水等)や、生徒さんたちが活用できるような場がありますでしょうか。
 ・裏山は、「地域の宝」と思っています。地域住民がもっともっと関心を持つPRをお願いしたい。
 ・これまでの連携事業を通して、参加された方々の自然環境への関心が高まり、地域の活性化にも寄与していただいています。また学生さんにとっても、学校外の子どもや大人との出会いが学びにつながっているのでは…と思っています。引き続いての連携をお願いします。
 ・小・中学校との連携はどのようになっていますか。特に課題を抱えている児童・生徒について。

<その他>
 ・昨年は教職員一丸となり前代未聞の感染症対策をやり遂げたことと敬意を表します。今年も引き続きの対応を期待します。